

ベナン共和国 アボメ・カラヴィ郡 ゴロ・ジベ行政区
ゴロ・ジベ公立小学校グループ C のための
3 教室を擁する 1 棟の校舎と
3 教室、事務室、倉庫およびトイレを擁する 2 棟の校舎の建設に関する
作業報告書その 1
(2024 年 11 月 5 日から 2025 年 1 月 17 日)

2024 年 11 月 5 日、ゴロ・ジベ小学校の新校舎建設工事を開始するため、保護者会および村民の方々と総会を開催しました。契約書を読みあげ、質疑応答の後に投票をおこないます。



その後、翌日から工事が始まると発表すると、人々は大変驚きました。私が本気なのか疑うのです。

解散した後は、砂・砂利・鉄・セメントを注文しました。すべて 11 月 6 日から 7 日の間に届きました。現場で炭出し作業をしている間に、最初のコンクリートブロックと鉄筋が作られました。



住民たちはただちに建物の基礎部分を掘りはじめます。



均しコンクリートが流された上に、基礎配筋が組み込まれます。



私たちのボランティアのベネディクトが建設現場で力になろうとしています。



鉄筋の上に2層目のコンクリートを流し込み、その上に基礎壁を建てます。
そして下部の鉄筋アンカーを打設し、その上に建物の壁を建てます。



壁が窓の開口部の高さに達すると、そこに小さな鉄筋アンカーが打設されます。



壁は窓のまぐさまで伸び、ベランダの柱にもコンクリートが流されます。



大工が上部の鉄筋アンカーの型枠を準備している間に、レンガ職人はスロープと階段を組み立てます。



型枠が完成すると、上部の鉄筋アンカーを一括で打設します。



さらに 4 列のレンガを重ね、屋根の下の鉄筋アンカーを作ります。



この上に破風を作ります。



破風にも鉄筋入りの柱が打設されます。



上棟のお祝いは、建設現場で喜びとくつろぎのひとときです。



屋根の設置前に、壁を4週間乾燥する必要があります。その間、移動に困難のある生徒のために、2つの建物は通路で結ばれます。



トイレも建設中です。





トイレの穴を閉じたコンクリートプレートの上にトイレが構築されます。



建物の壁が完全に乾燥すると、大工たちは屋根の骨組みを完成させ、アスベストフリーのエタニットパネルを設置します。屋根を支える木材には防虫剤が塗布されます。





まず梁を完成させ、そこに桁を設置します。



屋根が完成しました

トイレ棟にも屋根ができました。



まもなく左官工事が始まります。この時点でセメントの価格が急騰しています（1トンあたり 125€から 145€に上昇）。正常に戻るかどうか、もう少し待ってみます。

私たちのプロジェクトを継続的に支援してくださっているすべての支援者様、「Fly and Help」協会、ドイツ連邦経済協力開発省、そしてパートナー組織である Bildungswerk Westafrika e.V. に感謝申し上げます。

心をこめて
當田アストリット